

# BUDDHIST MUSIC CONCERT 34th

大原勝林院20回と雨宝山龍雲寺14回 あわせて

## 第34回 「天台聲明を聴く会」

—天台聲明を聴く会「法華三昧法要」—

■と き 2020年5月17日(日)午後6時開演

■と ころ 雨宝山龍雲寺(桃山善光寺)本堂

京都市伏見区桃山毛利長門東町37 電話075-611-4854

※駐車場はございません。JR桃山駅徒歩約10分、  
京阪伏見桃山駅・近鉄桃山御陵前駅 徒歩約20分

### ■習礼曲目 法華三昧法要

今回お唱えする声明曲は、「百石讃嘆(ももじゃくさんだん)」は七五調の和讃の形式が整う前段階の和文の仏教歌謡で、「百石讃嘆」「法華讃嘆」「舎利讃嘆」の三讃嘆のひとつであります。永観2年(984)に源為憲によって著された『三宝絵』が「百石讃嘆」の初見です。

「ももさくに やそさかそへて たまへてし ちぶさのむくい けふせずは  
いつかわがせん としはをつさよはへにつつ」

(『三宝絵』下、僧宝の十八、四月、灌仏)

ももじゃく  
「百石讃嘆」は、『三宝絵』、の他に、『拾遺和歌集』の短歌形式、比叡山所伝の十句体、高野山所伝の十四区体が伝えられています。

「百石に 八十そへて 給ひしに 乳房の報い 今日ぞわがするや 今日ぞわがするや  
今日せでは 何かはすべき 年も経ぬべし さ代も経ぬべし」

(叡山所伝)

私たちは、母の乳を百八十石(32,470ℓ)も吞ませてもらい育てていただいたことに基づいて、母の恩を讃嘆し、これに報いる意味を詠じたもので、四月八日の灌仏会にお唱えしたといわれています。

自分が生きている間は、この苦しみを一身に引き受けようとし、死後も、子を護りたいと願う。母の恩の重いことは、天に極まりがないようなものであることに、改めて報恩感謝の気持ちを持ち、その思いを次世代に継承していければとの願いを込めてお聴きいただければ幸いです。

合掌

京都魚山聲明研究会

代表 須川 實治

### ■次第

○解説 京都魚山聲明研究会 代表 須川實治

先入堂 御詠歌(比叡山讃歌)付歌として

次 僧 讚

次 総礼詞

次 表 白

次 御詠歌 百石讃嘆(ももせきさんだん)

※声明と御詠歌では曲題の呼称が違う

次 総 礼

次 百石讃嘆(ももじゃくさんだん)

次 独 音

次 吉慶梵語讚(きっけいぼんごさん)

次 後 唄

次 出 堂

○挨拶 龍雲寺住職 本多実信

■出 仕 (出演者)

本多 実信	福井 邦憲	齋藤 良成
須川 實洽	本郷 泉観	本多 寂信
信楽 香爾	高山 良彦	木ノ下 寂優
岸 舜栄	大道 観健	黒崎 寂深
中村 真容	穴穂 行仁	羽生田 光昭

叡山講福聚教会

京都地方本部		
赤松 やすみ	中島 恵海	本多 絢子
荒木 園子	西村 悦子	
小松 昌玉	野竿 陽子	
龍雲寺支部 桃詠会		
小西 弘子	堤中 政江	中川 孝子

—「天台声明を聴く会」—

本会の南座聲明公演は、①1997 (平成9) 年8月、②2000 (平成12) 年7月、天納傳中先生亡き後③ 2004 (平成16) 年6月に公演、昨年2019 (令和元) 年7月6日には第4回目を、「天台宗京都魚山聲明研究会」導師・本多実信 (龍雲寺住職) と「浄土真宗西本願寺派」導師・今小路覚真 (常楽寺住職) が競演、お世話は松竹・水口一夫と私が勤めさせて戴きました。

仏教音楽である聲明は、日本現代音楽の根本であるだけではなく、世界に通じる素晴らしい音楽であり文化であることを、中学の恩師である天納傳中先生が1978 (昭和53) 年を皮切りに、ドイツ、イタリア、ベルギー、デンマーク、ノルウエー、チェコ・プラハから招聘された聲明公演 (CDやテープ) を聴きながら教えて戴きました。

京都コンサートホールの柿落としてである1995 (平成7) 年に、聲明とグレゴリア聖歌隊との共演が実現しました。その際には、聲明の伝統と文化が世界に通じる、和音ハーモニーの奥深さを思い知らされました。

更に、比叡山延暦寺根本中堂では、聲明と北欧のヨイク (伝統音楽) との共演があり、聲明がアカペラで世界に共通する土着民族の文化であり、日本国の誇れる伝統音楽であることを認識しました。

日本の尊い文化と伝統音楽を是非ともみなさんにお伝えすることが本会の目的であり、当初、聲明は法要などの儀式であり、一般には公演が成されて居ませんでした。天納傳中先生のお知恵により、聲明の練習風景をみなさんにお伝えする「初夜作法 習礼風景・天台声明を聴く会」を1987 (昭和62) 年4月発足～本年2020年第34回/年を迎えます。

2020年2月吉日  
天台声明を聴く会代表 田村佐起三

仏教音楽「天台声明を聴く会」護持者 (五十音順)

- 相崎晋一郎 赤松健一 赤松弘次郎 今小路覚真 今村愛作 内堀孝之 枝國栄一 榎本定文 大森剛  
岡畑 雄 小川真太郎 沖本俊博 小田嶋翼 鍵澤学 笠松高史 笠松真衣 笠松美咲 笠松美甫  
合掌直彦 川上智史 川上弘泰 川邊丈温 川本幸子 川本幹雄 瓦達雄 瓦陸雄 木原茂成 木村英輝  
粉川剛 小西直人 佐々木達憲 高田正三 高田正人 高田みつる 田中利和 田村佐起三 田村泰佐  
田村邇子 田村真紀 田村元起 田村綿絵 土屋宣之 橋渡明 原田礼造 東原叔之 廣瀬善彦 福村直  
松本明慶 村上忍 持丸喜代治 森慎吾 山形美由紀 吉家國雄 吉田功 吉村敬之輔 和田康則 渡邊善忠  
NPO法人京都高瀬川繁栄会

「天台声明を聴く会」事務局長 高田正三 企画演出 水口一夫  
ホームページ <http://shomyo-kikukai.com>